

株主通信

2022年3月期上期

2021年4月1日 ▶ 2021年9月30日



代表取締役 社長執行役員 兼 CEO

宮川 潤一

株主の皆さまには、平素より格別のご支援、ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

はじめに、新型コロナウイルス感染症により、お亡くなりになられた方々およびご家族・関係者の皆さまに謹んでお悔やみを申し上げますとともに、罹患された皆さまに心よりお見舞いを申し上げます。

ソフトバンク株式会社は、2021年12月をもちまして上場3周年を迎えます。これもひとえに日頃の皆さまのご支援の賜物と、あらためて深く感謝申し上げます。

2021年度上期における当社の連結業績は前年同期比で増収・減益となりました。これは主として、企業のデジタル化需要を捉えたことで法人事業が15%の増益、LINE株式会社の子会社化などによりヤフー・LINE事業が18%の増益となったものの、通信料値下げの影響などによりコンシューマ事業が10%の減益となったことによるものです。一方で、2021年度上期の営業利益・純利益の通期業績予想に対する進捗率は約6割と順調に推移しており、通期では過去最高益を更新する見込みです。また、当社の持分法適用会社であり、キャッシュレス決済サービスを提供するPayPay株式会社は、2021年度上期の決済取扱高が前年同期比約68%増の2.4兆円となり、引き続き急成長を遂げております。同社は2021年10月より中小事業者の決済手数料を有料化しましたが、有料化に伴い解約を行った加盟店の決済取扱高はその総額の0.1%程度*に留まっています。これらにより、2021年度中間配当金は期初の予想通りの1株当たり43円を実施いたしました。

社会のデジタル化の推進は我が国の成長戦略として急務であり、デジタル技術を社会に普及させる中心的な役割を担う企業が必要となります。当社は、4G/5Gの通信基盤に加え、コンシューマ・法人向けのオフラインチャネルの強みと、「Yahoo! JAPAN」「LINE」「PayPay」などの圧倒的なユーザーを誇るBtoCプラットフォームを有するオンラインチャネルの強みを備えており、この中心的な役割を担うことができるものと自負しております。当社がその役割を担うことは、社会全体の課題を解決しながら産業を活性化し、雇用の創出に貢献し、ひいては当社の持続的な企業価値の向上に資するものと確信しています。

株主の皆さまにおかれましては、より一層のご理解とご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

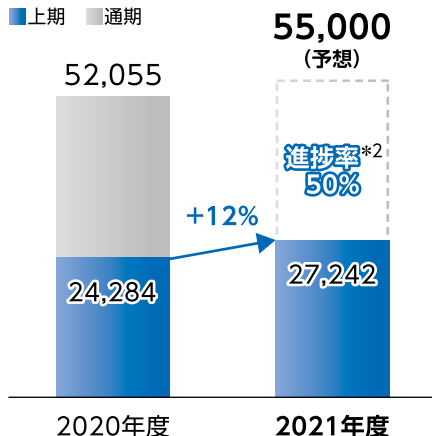
*決済取扱高総額約4,000億円/月(2021年7-9月平均)に対する、2021年10月までに有料化に伴い解約を行った加盟店の決済取扱高約4億円/月(2021年7-9月平均)の割合

連結業績ハイライト

売上高

(億円)

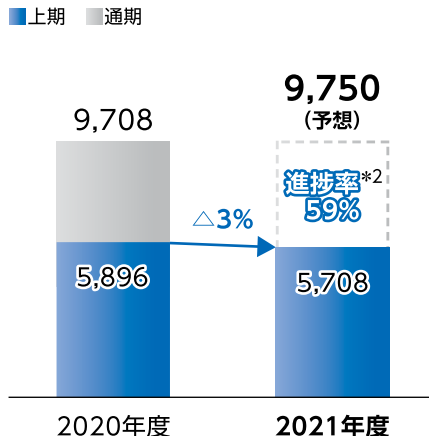
■上期 ■通期



営業利益

(億円)

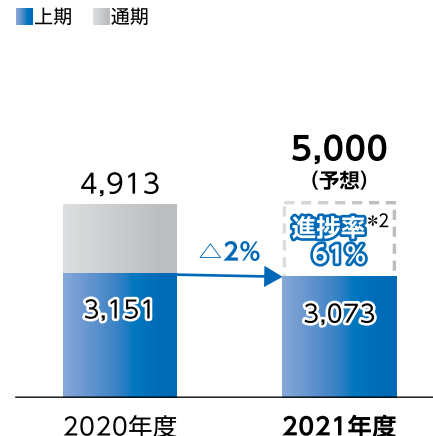
■上期 ■通期



純利益*1

(億円)

■上期 ■通期

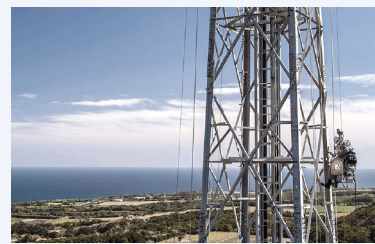


*1 純利益:親会社の所有者に帰属する純利益

*2 進捗率:2021年度通期予想に対する2021年度上期実績の進捗率

5Gの全国展開

今後、「超高速・大容量」「超低遅延」「多接続」といった特長を持つ5G(第5世代移動通信システム)が普及することで、自動運転や遠隔医療など、5Gの特長を生かした革新的な商品やサービスの展開が可能になります。当社は5Gの普及にむけ、2022年春までに5Gネットワークの人口カバー率を90%にすることを目標に、サービスエリアの拡大を推進しています。



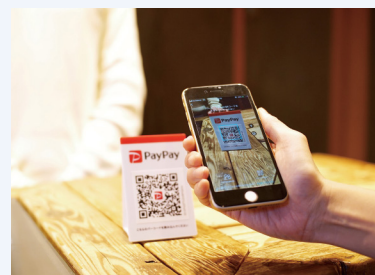
LINE株式会社とのシナジー創出

2021年3月にZホールディングス株式会社とLINE株式会社の経営統合が完了し、さまざまな分野でシナジーの創出に取り組んでいます。現在、ヤフーの広告を利用される企業や「Yahoo!ショッピング」のストアに対し、「LINE」上で情報発信ができる「LINE公式アカウント」の導入を促進しています。また、2021年8月からはユーザーが自らQRコード*1をスキャンして支払う方式を採用している「PayPay」加盟店で「LINE Pay」での支払いが可能となりました。



PayPayのさらなる展開を目指して

キャッシュレス決済サービス「PayPay」は、利便性の高いサービスや効果的なマーケティングを強みに驚異的な成長を続けています。2021年10月よりこれまで無料で提供していた中小事業者の決済手数料を有料化し、業界最安水準の手数料率と特長あるキャンペーンを強みに、さらなるシェア獲得を目指します。また、「PayPay」アプリ上で加盟店がユーザーへ情報発信できる「PayPayマイストア」など、加盟店のビジネス・デジタル化支援やサービスの拡充を進めています。



カーボンニュートラル2030宣言

当社は、2030年までに事業活動で使用する電力による温室効果ガス排出量を実質ゼロにする「カーボンニュートラル2030」の実現に取り組んでいます。当社の事業活動に伴う温室効果ガスの年間排出量は、平均的な一般家庭の約25万世帯分に相当します。温室効果ガス排出量削減のため、子会社であるSBパワー株式会社が供給する実質再生可能エネルギーである電気*2への切り替え、および最先端テクノロジーを活用した省エネ化を進めてまいります。



*1 QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です *2 再生可能エネルギー指定の非化石証書を活用した再生可能エネルギー実質100%の電気

会社概要/株式情報(2021年9月30日現在)

会社概要

社名(商号)	ソフトバンク株式会社 (英文社名)SoftBank Corp.
本社所在地	〒105-7529 東京都港区海岸一丁目7番1号
設立年月日	1986年(昭和61年)12月9日
資本金	204,309百万円

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
単元株式数	100株

株主名簿管理人 みずほ信託銀行株式会社
株主名簿管理人・特別口座
管理機関へのお問い合わせ **TEL:0120-288-324** (無料通話)

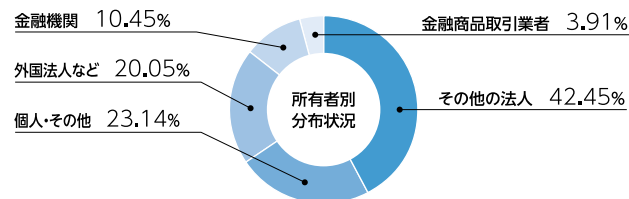
SoftBank

ソフトバンク株式会社
<https://www.softbank.jp/corp/>

株式の状況

発行可能株式総数	8,010,960,300株
発行済株式総数	4,787,145,170株
株主数	855,193名

所有者別株式分布状況



* 自己株式は「個人・その他」に含めています



IR・投資家情報



見やすいユニバーサルフォント
を使用しています。



本冊子は環境保全のため、
植物油インキで印刷しています。